

オーガニック ヘナ 使用説明書

- ご使用の際は必ず最後までよく読んで正しくお使いください。
- ご使用の際は皮膚試験（パッチテスト）を毎回必ず行ってください。
- お肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。染毛剤にかぶれたことのある方は特に注意してください。お肌に合わないときはご使用をおやめください。

1. 次の方は使用しないでください

- ①今までに本品に限らずヘナ（ヘナ）でかぶれたことのある方
- ②ヘナ（ヘナ）で染毛中または直後に、じんま疹（かゆみ、発疹、発赤）あるいは気分の悪さ（息苦しさ、めまい等）を経験したことのある方
- ③皮膚試験（パッチテスト）の結果、皮膚に異常を感じた方
- ④頭皮あるいは皮膚が過敏な状態になっている方（病中、病後の回復期、生理時、妊娠中等）
- ⑤頭、顔、首筋に、はれもの、傷、皮膚病がある方
- ⑥腎臓病、血液疾患等の既往症がある方
- ⑦体調不良の症状が持続する方（微熱、倦怠感、動悸、息切れ、紫斑、出血しやすい、月経等の出血が止まりにくい等）

2. 使用前のご注意

①**染毛の2日前（48時間）には次の手順に従って毎回必ず皮膚試験（パッチテスト）を行ってください。**パッチテストは、本品にかぶれ等を起こす体質であるかどうかを調べるテストです。テスト部位の観察はテスト液塗布後30分位および48時間後の2回行います。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化によりかぶれるようになる場合がありますので、**毎回必ず行ってください。**

- (a) 使用するパウダー茶さじ1杯程度を、3～4倍のお湯で溶き、テスト用のペーストをつくりまします。
 - (b) ペーストができましたら、腕の内側に10円硬貨大にうすく塗り、自然に乾燥させてください。
 - (c) そのまま触れずに48時間放置します（時間を必ず守ってください）。ペーストを塗ったところは絆創膏等で覆わないでください。
 - (d) 塗布部に発疹、発赤、かゆみ、水疱、刺激等の皮膚の異常があった場合には、手等でこすらないで直ちに洗い落とし、染毛しないでください。途中、48時間以前であっても、同様の皮膚の異常を感じた場合には、直ちにテストを中止し、ペーストを洗い落として染毛しないでください。
 - (e) **48時間経過後、異常がなければ染毛してください。**
- ②頭髮以外には使用しないでください。本品は頭髮用の製品です。
 - ③眉毛、まつ毛に使用しないでください。ペーストが目に入る恐れがあります。
 - ④顔そり直後は染毛しないでください。皮膚が細かく傷ついているおそれがあり、刺激等を受けやすくなります。
 - ⑤髪に整髪料、ヘアトリートメント、ヘアオイル等が付いている場合は洗い流し、タオルでよく拭いてからご使用ください。

3. 使用時のご注意

- ①本品は天然の植物を使用しているため、髪質・元の髪色・傷み具合・室温や湿度で仕上がりに個人差があります。
- ②ペーストが爪に付かないよう、**必ず付属の手袋を着用してください。**ペーストが爪に付着したまま放置すると、染色され、洗っても落ちなくなる場合があります。
- ③地肌が染まるのを防ぐため、生え際にクリーム等を塗ってください。ペーストが顔、首筋等についたときは、直ちに水でペーストを落としてください。
- ④シルクやウールなどの動物性繊維でできた衣類等に付着すると**強く染毛され、色が残りま**
すので、使用時の着用は避けてください。
- ⑤薬品カラー剤やパーマ等で傷んだ髪の場合、使用中に軋むことがあります。指が通らないほど軋んだ場合は、無理にほどこさずトリートメント剤等を塗布し、ゆっくりほどこいでください。本品を継続して使用することで、次第に軋まなくなっていきます。
- ⑥ペーストや洗髪時の洗い液が目に入らないようにしてください。万が一目に入ったときは絶対にこすらず直ちに水またはぬるま湯で**15分以上**よく洗い流し、すぐに眼科医の診療を受けてください。
- ⑦染毛中に発疹、発赤、はれ、かゆみ、強い刺激、色抜け（白斑等）や黒ずみ等の異常やじんま疹、息苦しさ、めまい等の症状があらわれた場合には、直ちにペーストをよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。
- ⑧染毛後に何らかの異常を感じた場合、使用したお肌に直射日光があたって上記のような異常があらわれた場合は、必ず医師の診療を受けてください。
- ⑨パウダーやペーストが衣類・カーペット・床・壁・畳等につくと色残りすることがありますので、ご注意ください。付いた際は、水またはお湯で直ちに洗い流してください。
- ⑩**染毛後1週間程度、タオルや枕カバー、洋服等に色移りすることがあります。**色の目立たないものをご使用する等、充分ご注意ください。

4. 保管上のご注意

- ①幼児の手の届かないところに保管してください。
- ②高温や湿度の高いところ、直射日光を避けて保管してください。
- ③**お湯で溶いたペーストは保管できません。**使用後余ったペーストは洗い流して捨ててください。
- ④開封後は他の容器に移し替えず、製品のパウチに入れたままよく空気を抜き、輪ゴムやテープ等でしっかりと封をして保管し、**できるだけ早く使い切ってください。**

ご使用手順

用意するもの

- 付属の手袋
- 泡立て器
- ボウルや洗面器等の入れ物
- ラップ・シャワーキャップ
- ケープ・汚れてもよいタオル等
- ドライヤー

● 着脱のしやすい前開きの服を着用ください。

● **必ず皮膚試験（パッチテスト）を行ってから使用してください。**

● パウダーやペーストが衣類・カーペット・床・壁・畳等に付くと色残りすることがありますので、ご注意ください。付いた際は、水またはお湯で直ちに洗い流してください。

● 天然の植物を使用しているため、髪質・元の髪色・傷み具合・室温や湿度で仕上がりに個人差があります。

● 髪に整髪料、ヘアトリートメント、ヘアオイル等が付いている場合は洗い流し、タオルでよく拭いてから使用してください。

パウダーとお湯の使用量目安

ショート：パウダー50g、お湯150cc

セミロング：パウダー60g、お湯180cc

ロング：パウダー100g、お湯300cc

※使用量は髪の量や塗布の仕方により個人差があります。

地肌からたっぷりと塗布してください。

1



お風呂より少し高めのお湯でパウダーをマヨネーズ程度の硬さのペースト状に溶かします。

※水質によってお湯の適量が若干変わります。マヨネーズ程度の硬さになるよう微調整してください。

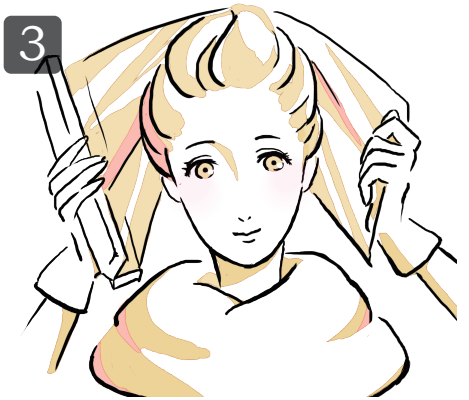
2



生え際や白髪の目立つ部分（分け目等）に特にたっぷりペーストを塗布します。その後、地肌から毛先までたっぷり塗布します。

※必ず付属の手袋を着用してください。

3



塗布がおわったら髪全体をラップで覆い、上からシャワーキャップや汚れてもよいタオル等で包みます。

4



1時間放置します。

※ペーストが冷めないようにドライヤーで温めるとより発色します。ペーストの温度が体温より低くならないようにドライヤーの電源を入切しながらご使用ください。やけどに充分ご注意ください。

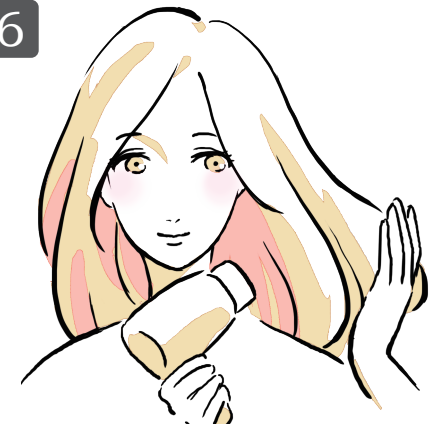
5



ペーストをお湯でよく洗い流し、しっかりシャンプーしてください。

※繰り返しシャンプーし、余分な残留ペーストを落としきることで、いっそうよい発色と風合いが得られます。

6



ドライヤーで髪をしっかりと乾かしてください。しっかりと乾かすことで、一段と手触りやツヤがよくなります。

※洗髪後、色移りすることがありますので、タオルは色の濃いものや汚れても差し支えないものを使用してください。